

山梨県歯科医師連盟

連盟ニュース 第63号

□発行

山梨県歯科医師連盟 甲府市大手 1-4-1

TEL : 055-252-6481 FAX : 055-253-0854

□発行人 一瀬 明 HP : <http://ydpf.jp>

□編集人 一瀬 明・馬場 康二

山梨県歯科医師連盟機関紙

令和元年度 第2回評議員会開催

令和2年2月15日(土)14時から県歯会館3階大ホールにおいて標記評議員会が行われました。各報告の後、議事が協議され、第1号議案「令和2年度山梨県歯科医師連盟事業計画の承認を求める件」、第2号議案「令和2年度山梨県歯科医師連盟収入・支出予算の承認を求める件」共に全会一致で承認されました。

日歯連盟関係報告では、一瀬日歯連盟評議員(県歯連会長)から、昨年8月に臨時評議員会があり、7月の参議院選挙で、比嘉奈津美先生が次点で落選したのを受け、執行部の責任について緊急動議が出されましたが、動議は否決され、高橋執行部が継続されることになりました。また、選挙の総括が出され、選挙について勉強が必要ということで、2月にセミナーが開かれます。3月に評議員会が開かれる予定で、2年後の参議院選挙の対策をこれから行っていくという報告がありました。

令和元年度 デンタルミーティング開催

令和2年2月15日(土)15時から標記デンタルミーティングが県歯会館3階大ホールで開催されました。開会の前に、昨年9月12日に御逝去された宮川典子元衆議院議員に黙祷が行われました。今回のデンタルミーティングは、日歯連盟の高橋会長並びに比嘉顧問からご講演をいただきました。

【日本歯科医師連盟会長 高橋 英登 先生 講演内容】

診療報酬改定について、財務省は厳しかったが、厳しい状況の中、国会議員の先生方のお力添えで頑張っていたいただいて今回の診療報酬改定を得る事ができました。国民皆保険をもたせるには歯科が大事と多くの国会議員の先生方にご理解を頂いております。そして、初めて補正予算の中に災害復興関連予算の中で4億7,000万円の予算がつかまりました。骨太の方針で歯科が3年連続で文言が載り、歯科に予算が入ってきましたが、毎年変わるので法制化しなくてははいけません。そこで『国民定期皆検診』全ての国民が年に1回歯科医療機関でクリーニング付き検診を受ける、そしてモチベーションアップ、指導を含めた検診事業を法律で決めようということで20名の国会議員の発起人で定期歯科検診を法制化するための議員連盟が立ち上がり、次の通常国会に提出する予定です。

また、今回の診療報酬改定で予防が保険に入り、歯周病重症化予防治療で20歯以上に300点がつかまりました。官邸が歯科の予防が大切だと理解してくれたからだと思っております。我々連盟そして歯科医師会がいい改定ができるために素地を作り、下働きをするのが日歯連盟であります。我々の目標は全ての最善の歯科の医療を保険できるようにする。その為に皆保険を守る。患者さんの喜ぶ医療ができるようにするのが目標で、これを達成できるようにしたい。現在歯科には追い風が吹いており、今回の改定で上顎の6番にCAD/CAM冠が入りました。パラの問題で要望書を作って官邸に持って行く予定です。先日も官邸に入り医療機関に優先的に消毒用エタノールやマスクを配分するように要望書を提出してきました。(新型コロナウイルスの問題で)ウイルスですから、口腔内の環境を改善することでウイルスの気道粘膜に対する付着性が変わってくるので、口の中をキレイにする事がウイルス対策には良いというデータが出ています。また認知症のデータで入れ歯を入れると脳の血流量が変わるので、入れ歯を入れることで認知症が回復するというデータもあります。

現在歯科関係の議員連盟が2つ「国民歯科問題議員連盟(278名)」、「歯科口腔医療勉強会(47名)」があります。この先生方の活動のお陰で骨太にも入り、とても活躍されています。今回の診療報酬改定においても大きく影響したと思っています。『医政なくして医療なし』(当日資料リーフレット)これを元に連盟としては、更に先生方が安心して仕事ができるようにしていきたいと思っております。

【日本歯科医師連盟顧問 比嘉 奈津美 先生 講演内容】

今、連盟が何をすべきか、国民が何を求めているか、選挙はどう対応していくか、しっかり考えながら連盟の先生方、会員の先生方と連携をはかりながら日々一生懸命過ごしております。診療報酬改定で今回ここまでもってくる事はとても大変であり、これだけの形を残す事の苦勞をご理解頂きたいと思っています。歯科口腔医療勉強会の国会議員の先生方が我々の仲間となっただけ、色々な形が出来ていき、連盟の役員の方の先生方もこの会に毎回参加して、人間的な繋がりを国会議員の先生方ともっていただいている事が今回の改定の数字に表れているのではないかと思います。これから連盟は何をしていくのか、国会議員の先生方ときちんとしたエビデンスをもって説明をしてもらって話をしているというのが、この歯科口腔医療勉強会です。国会議員の先生方も口腔内の重要性が、この国民皆保険を守るということを十分よくわかっており、この事をうまく歯科に反映するのが連盟の仕事であると思っております。今、新型肺炎が問題となっていますが、口腔内が清潔であれば抵抗力、免疫力がアップするので、口腔内を清潔に保つ事が歯科医師としてやるべき事と考えています。

国会議員の先生方と意見交換をしながら一つ一つ積み上げていく事が非常に重要で、診療報酬改定の数字に表れていくという事をご理解して頂き、色々な形でのアクセスの仕方で診療報酬、例えば初診料10点上げるのにはどうするかという事を先生方それぞれで模索して頂きながら連盟、歯科医師会の活動にご支援頂ければ幸いです。

今非常にいい形で国会議員、政府との連携ができていますので、引き続き今まで培ってきた連携プレーをしながら、頑張っていきたいと思います。いい形が来るものだと私は思っています。